

展示ルームのご案内

NSG ガラススクエア

より快適な居住空間を実現するために、真空ガラス「スペーシア」をはじめとする機能ガラスを展示しています。お客様にわかりやすく、その機能を視覚的、体感的に理解していただけるように、普通のガラスとの比較展示を中心に展開しています。

所 在 地	〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目2番4号 住友不動産東新橋ビル6号館1F 日本板硝子ビルディングプロダクツ内
お問い合わせ	 0120-498-023 ※番号はおかけ間違いのないようにお願い致します。
営 業 時 間	9:30～12:00／13:00～17:30
定 休 日	土・日・祝(夏季・冬季休業有)
ア ク セ ス	JR線・東京モノレール「浜松町駅」より徒歩7分 都営地下鉄 三田線「御成門駅」より徒歩5分 都営地下鉄 浅草線・大江戸線「大門駅」より徒歩5分 ※専用駐車場のご用意はございませんのでご了承ください。 公共の交通機関でのご来場をお願い致します。
U R L	https://glass-wonderland.jp/glass_square/



●ご来場いただくにあたって
製品説明など、アテンドのスタッフを希望される場合は、お電話にてご予約いただけますよう、お願い申し上げます。展示製品は限られており、随時入れ替えをしております。そのため、ご希望の製品をご覧いただけない場合もございますので、事前にお問い合わせいただければ展示中の製品をご案内致します。製品によっては小サイズのサンプルをご覧いただく場合もありますので、あらかじめご了承ください。



Webサイトのご案内



住まいの窓ガラス情報サイト
ガラスワンダーランド®
<https://glass-wonderland.jp/>

快適な住まいを実現する高機能ガラスのご紹介をはじめ、
窓リフォームに関する補助・助成金情報なども公開しています。

ご注意	製品のご採用にあたっては、別冊 総合カタログの「ガラスを安全に、大切にお使いいただくために」、および各製品情報の注意事項をよくお読みのうえ、必ずお守りください。
-----	--

日本板硝子株式会社

東京本社 〒108-6321 東京都港区三田3丁目5番27号（住友不動産三田ツインビル西館） 大阪本社 〒541-8559 大阪府大阪市中央区北浜4丁目5番33号（住友ビル）	住まいの窓ガラス情報サイト https://glass-wonderland.jp/
札幌 TEL(011)377-2860 仙台 TEL(022)359-8665 東京 TEL(03)6403-8501 名古屋 TEL(052)238-1391 大阪 TEL(06)6222-7531 福岡 TEL(092)282-2010	

日本板硝子お客様ダイヤル  0120-498-023 9:00～12:00,13:00～17:30(土日祝休)  0120-498-029
●本カタログは2020年9月現在の内容について掲載しています。 ●本カタログに記載されている性能、数値などは保証値ではありませんのでご了承ください。
●本カタログに記載されている写真は、印刷のため実際の色と多少異なります。 ●製品の仕様等は、予告なく変更することがございますのでご了承ください。

高透過ガラス オプティホワイト®

OPTIWHITE™

JIS 適合商品 (JIS R 3202)



日本板硝子株式会社

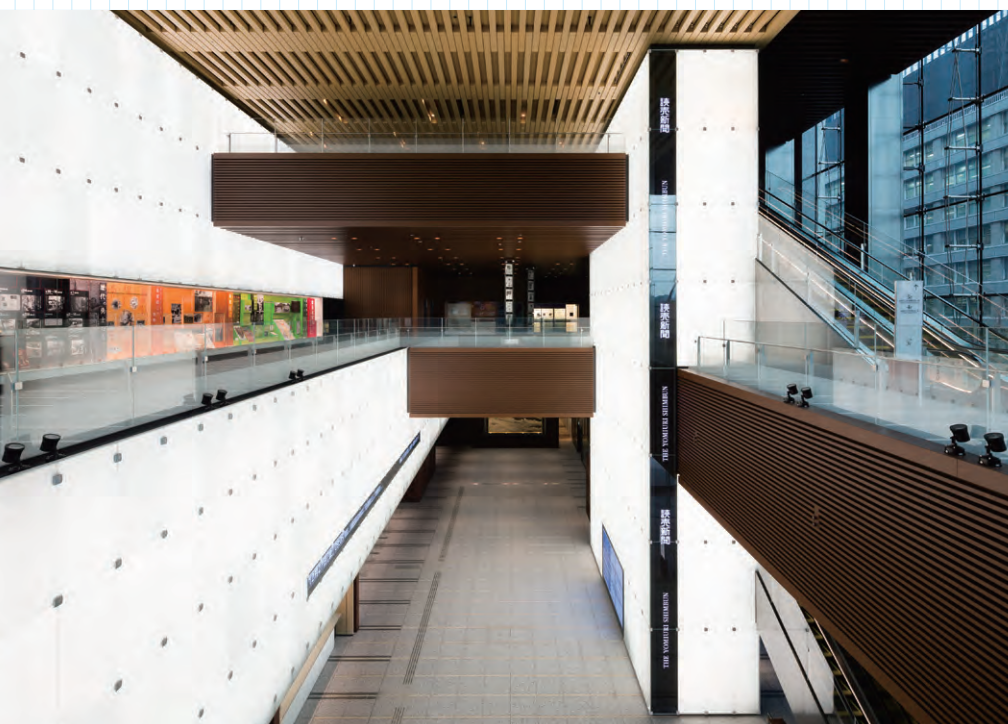
オプティホワイト®が創りだす、 透明感あふれる、開放的な空間。

日本で、世界で採用される、 オプティホワイト®のピュアな美しさ。

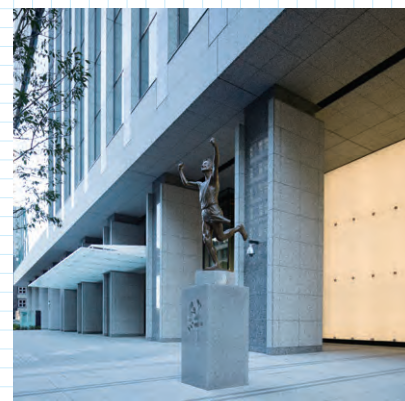
オプティホワイトは鉄分の含有量を少なくすることで、フロート板ガラスにみられる青みをおさえた透明感のある高透過ガラスです。内部空間と外部空間の視覚的な一体感をはかる建築物、透明効果とあわせて構造体を露出させる建築物など海外では大変人気の高いガラスです。エッジ部分の加工も高透過ガラスならではの美しさが特長ですので、ショーウィンドウや展示ケースなどへの用途にも美しく調和し、やわらかな光を放つ光壁としても最適です。オプティホワイトによってデザインの自由度が広がります。



合わせガラス



読売新聞 東京本社ビル
設計: 日建設計
施工: 清水建設
品種: 合わせガラス仕様
倍強度合わせガラス仕様
強化合わせガラス仕様
(乳白中間膜・和紙調フィルム・セラミックスプリント)



強化合わせガラス

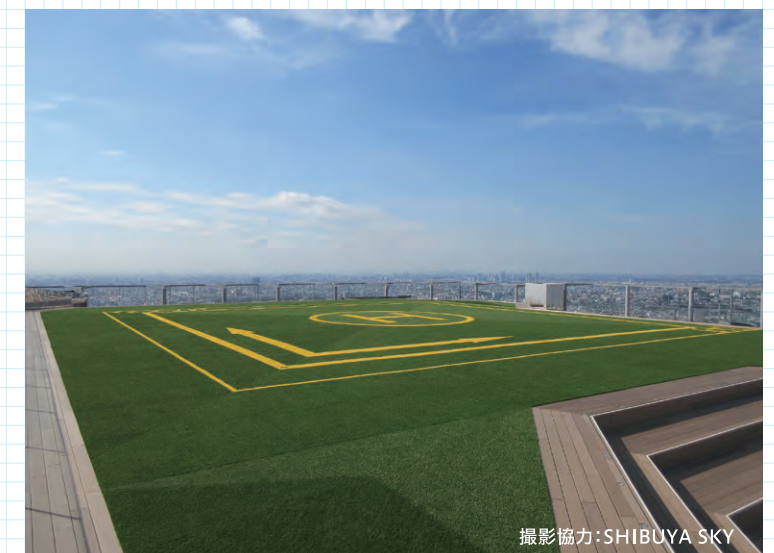


撮影協力: SHIBUYA SKY



撮影協力: SHIBUYA SKY

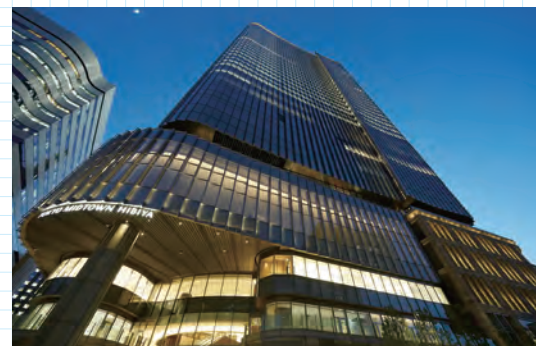
SHIBUYA SKY(東京)
設計: 渋谷駅周辺整備計画共同企業体
(日建設計、東急設計コンサルタント、
JR東日本建築設計、メトロ開発)
デザイン: 日建設計、
アーキテクト 隈研吾建築都市設計事務所、
SANAA事務所
施工: 渋谷駅街区東棟新築工事共同企業体
(東急建設、大成建設)



撮影協力: SHIBUYA SKY

LOW-E複層ガラス

賑やかな商業空間に、
明るく心地よい開放感を生み出します。



ミッドタウン日比谷（東京）
設計・施工：鹿島建設
意匠設計：ホプキンスアーキテツツ（英）
品種：ペアマルチLow-E 特注色
※素板はオプティホワイト

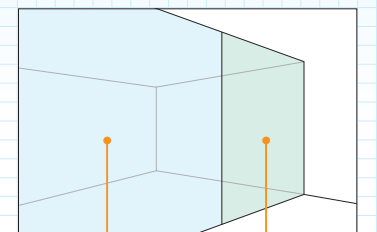
合わせガラス



アーティゾン美術館（東京）
設計：日建設計
施工：戸田建設
品種：合わせガラス

コンビネーション

フロート板ガラスとのコンビネーション、透明感の変化で空間を演出。



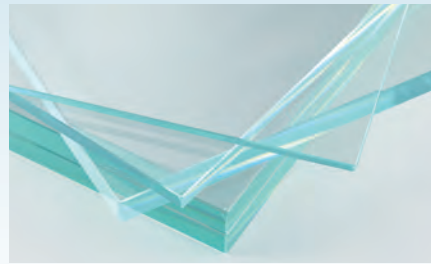
オプティホワイト フロート板ガラス

コクヨ品川ショールーム

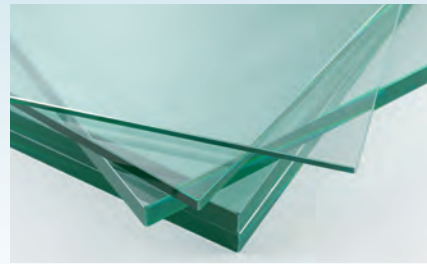
製品バリエーション

※この色調見本は印刷のため実際の色と多少異なります。ご採用の際にはサンプルによるご確認をおすすめします。
※数値は可視光透過率。数値が大きいほど採光性に優れています。

■ 小口面の比較



オプティホワイト



フロート板ガラス

オプティホワイトは通常のフロート板ガラスに比べて特有の青みをおさえて、可視光透過率を高めます。特に厚板を使用する場合、透明感の違いは歴然です。

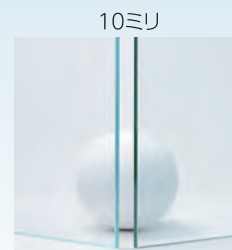
■ 単板ガラス



開口部などの建築用途以外にもショーケースやディスプレイ用ガラスとして使用することで、視認性を高め、ガラス越しに眺める展示物をありのままに表現します。また、ガラス小口を露出したデザインなど小口加工を施すことで、透明感あふれた美しい仕上がりになります。



▲オプティホワイト 91.3%
▲フロート板ガラス 88.7%



▲オプティホワイト 91.0%
▲フロート板ガラス 86.7%



▲オプティホワイト 90.5%
▲フロート板ガラス 82.5%

■ 合わせガラス



2枚のガラスの間に透明で接着力の強い中間膜を挟んだガラスで、破損時の貫通や破片の脱落を防ぎ、被害を最小限に抑える安全なガラスです。中間膜を厚くすることで防犯性能を高めることが可能です。ガラス小口を露出させるリブガラスなど透明感を引き立たせ開放感あふれる大空間を実現します。また、高層階のエレベーターホールにおける眺望性や意匠性を高めます。



▲オプティホワイト 90.9%
▲フロート板ガラス 85.8%



▲オプティホワイト 89.3%
▲フロート板ガラス 74.4%

■ 複層ガラス



2枚のガラスの間にある中空層によって断熱性能を高めます。片側のガラスをLow-Eガラスで構成すると断熱・遮熱性能をさらに向上させることができます。

■ 強化ガラス



ガラス表面に圧縮応力を形成し、通常のフロート板ガラスに比べて3～5倍の強度を向上させています。万一破損しても破片は鈍角の粒状となります。

性能表

製品名	呼び厚さ (ミリ)	光学的性能							熱的性能					
		可視光			日射			紫外線	熱貫流率		日射			
		透過率	反射率 (%)		透過率	反射率 (%)	吸収率	透過率	(W/mK)	(Kcal/mh°C)	遮蔽係数		日射熱取得率	
		(%)	OUT	IN	(%)	OUT	(%)	(%)	冬	冬	夏	冬	夏	冬
オプティホワイト	3	91.5	8.3	8.3	90.8	8.1	1.1	85.0	6.0	5.1	1.03	1.04	0.91	0.91
	4	91.4	8.3	8.3	90.5	8.0	1.5	83.3	5.9	5.1	1.03	1.04	0.91	0.91
	5	91.3	8.3	8.3	90.1	8.0	1.9	81.7	5.9	5.1	1.03	1.03	0.91	0.91
	6	91.3	8.3	8.3	89.8	8.0	2.2	80.3	5.8	5.0	1.03	1.03	0.91	0.90
	8	91.2	8.3	8.3	89.1	7.9	3.0	77.6	5.8	5.0	1.02	1.03	0.90	0.90
	10	91.0	8.3	8.3	88.5	7.9	3.6	75.3	5.7	4.9	1.02	1.02	0.90	0.90
	12	90.9	8.3	8.3	87.9	7.8	4.3	73.2	5.6	4.9	1.01	1.02	0.89	0.89
	15	90.7	8.3	8.3	86.9	7.8	5.3	70.4	5.6	4.8	1.01	1.01	0.89	0.88
	19	90.5	8.2	8.2	85.7	7.7	6.6	67.2	5.4	4.7	1.00	1.00	0.88	0.88

品種表

製品名	呼び厚さ (ミリ)	最大寸法 (mm)
オプティホワイト	3	2,300 × 1,850
	4	
	5	
	6	5,200 × 2,300
	8	
	10	
	12	
	15	
	19	

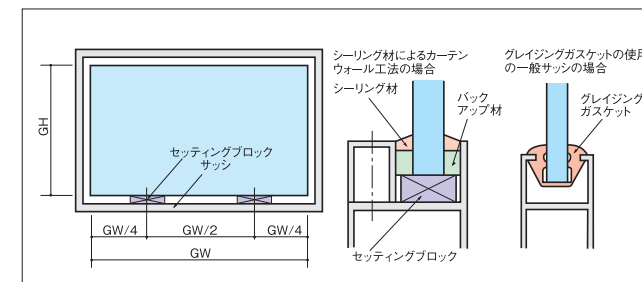
※最大寸法を超える場合にはお問い合わせください。

※単板ガラス以外の詳細は別途、お問い合わせください。

設計・施工上のご注意

1. 施工中、ガラスに「ガラス注意」の貼紙を付ける場合は、紙テープおよび両面テープをご使用ください。ふのり、市販糊、セロハンテープ、ガムテープは糊残り、およびガラス表面剥離の原因となりますので使用しないでください。
2. ガラスとガラスまたはガラスとその他材料とを接着する場合、エポキシ系接着剤などのように接着力が非常に強く、かつ接着後硬度の高くなる接着剤はガラスの剥離または破損を生じますので使用しないでください。ガラスを接着する場合は、シリコン系シーリング材などのやわらかいものをご使用ください。

●施工図



標準施工法

1. シーリング材はシリコン系の弾性シーリング材をご使用ください。
2. バックアップ材は発泡ポリエチレンなど、やわらかいものをご使用ください。
3. セッティングブロックは硬度80°～90°のEPDM耐シリコンタイプで、次の寸法のもを2個ご使用ください。

長さ：25×Amm以上(但し、最小50mm程度)
※A：ガラス面積 (m²)
幅：ガラス厚さ+5mm程度
厚さ：5～12mm程度

4. グレイジングガスケットは耐久性の優れた良質のものをご使用ください。
5. クリアランス・かかりしろなどの数値はJASS-17(日本建築学会・建築工事標準仕様書17番・ガラス工事、2003年12月1日第4版)より引用した数値を最小値としてください。

※単板ガラス以外の詳細は別途、お問い合わせください。